

奈良県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（平成27年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	奈良市	4,549,214	EPN 4,323,000	カドミウム及びその化合物 94,990	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 27,320
2	大和郡山 市	912,700	マンガン及びその化合物 702,000	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 112,000	亜鉛の水溶性化合物 85,800
3	吉野郡天 川村	631,369	EPN 613,800	カドミウム及びその化合物 5,310	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 3,720
4	北葛城郡 広陵町	286,530	マンガン及びその化合物 257,400	亜鉛の水溶性化合物 21,780	ほう素化合物 7,350